

自民党

静岡市議団だより

静岡市葵区追手町5-1 発行 自由民主党静岡市議会議員団

冬号 令和8年

自由民主党
静岡市議会議員団の
ホームページを
リニューアルしました！
<https://www.jimin-shizuoka.net>



未来の街づくりについて 難波市長に質問しました！

静岡市議会 令和7年11月定例会 代表質問
自由民主党静岡市議会議員団 総務会長 島 直也

インターネット
議会中継➡



質問

新清水庁舎の整備状況と現庁舎の取り扱いはどうに考えているか？

難波市長

清水庁舎の改修と新築を価格・性能の両面から検討し清水駅東口公園への移転新築が適当であると判断し、パブリックコメントを実施し市民から意見をいただいています。

庁舎単独よりも民間施設などと合築の方が駅直結の土地の有効活用に繋がり整備費用面でも有利になると考えています。現庁舎は構造体としては耐久性があり有効活用できる状態にありますが、全面改修には多額の費用を必要とするため、市が活用する場合には全面改修は行わず部分改修し使用することを想定し、民間活用も含め有効活用についても調査していきます。

質問

常設のこどもの屋内型遊び場施設を市内に整備していく考えはあるか？

こども未来局長

これまでは廃校などを活用した暫定的な利用であったため、大型遊具が少なく、熱中症対策やこどもが安全に遊べる環境、施設の周知が不十分で、保護者の満足度が低かったため、改修等を施した常設の屋内型遊び場を整備する必要があると考えています。

今後は市民アンケートなどで子育て世帯が求める遊び場の機能などを調査研究し、設置場所や内容の具体的な検討を行い、満足度の高い常設のこどもの屋内型遊び場を早期に設置していきます。

質問

海洋・地球総合ミュージアムを今後どのように進めていくのか？

経済局長

物価高騰等の影響で建設費が大幅に増額する見込みとなっています。事業者がコストを抑えるため効率的な展示配置や施設全体のレイアウト、規模、水族飼育設備の仕様、当初の建設施工体制、施工計画や施工方法の検討、運営計画の確認・見直しもを行い、令和8年3月までに事業実施の判断を行い、当該施設が果たすべき意義や役割を損なわないか十分に確認し事業の実現に向けた協議を進めていきます。

見通しが立った段階で、速やかに公表を行い、全体事業費と事業期間の変更及び変更契約の締結について、直近の議会に諮り議会の承認を得て早期の着工を目指していきます。

質問

起立性調節障害を正しく理解するためのガイドラインを作成する考えはないか。

教育長

起立性調節障害については教職員や保護者が十分理解できていないことから、単に不登校として扱われ具体的な支援や児童生徒の医療機関への受診が進んでいないなどの課題がありました。そこで、来年度秋頃の完成を目指しガイドラインの作成に取り組んでいきます。

医療と連携し「起立性調節障害を正しく理解するための解説」「対象児童生徒に対して、学校・保護者それぞれがとるべき支援」「相談できる医療機関リスト」「学校・家庭・医療機関の連携に基づくアフターフォローのあり方」などを網羅したいと考えています。

完成後は、教職員、保護者、児童生徒、医療機関などでガイドラインを共有し、起立性調節障害に対する正しい理解を促進し、早期発見・早期対応の体制を整え、関係者の連携のもと対象となる児童生徒への支援体制の充実を目指していきます。

令和7年11月補正予算のポイント

令和7年11月補正予算の概要はこちらから➡



「子育て環境の充実と健康長寿の推進」「安全・安心の確保」「文化・スポーツの推進」の3つを柱に予算が編成されました。

■子育て環境の充実と健康長寿の推進	2億 654万円
■安全・安心の確保	12億5,695万円
■文化・スポーツの推進	1億9,119万円
■その他	4億7,800万円

補正額合計 21億3,268万円

子育て環境の充実と健康長寿の推進

利用者数の増加に伴い
産後ケア事業の予算が
増額されました！

2,100万円

令和7年度
実施

産後1年未満の母子を対象に、助産所・産科医療機関等へ宿泊、通所または助産師がお宅へ訪問し、母体や乳児への育児指導、乳房ケア、育児相談を行います。

安全・安心の確保

千代田消防署の救急車両整備に
5,000万円の寄附を
いただきました！

寄附金 5,000万円

令和8年
11月実施

いただいた寄附金を活用して、千代田消防署の高規格救急自動車1台と救急資器材1式を購入し、市民の安全・安心を確保します！

文化・スポーツの推進

IAIスタジアムのバックスタンド
観客席を新しくします！

1億8,920万円

令和8年
6～7月
改修工事

企業版ふるさと納税を活用して、IAIスタジアム日本平のバックスタンド側観客席(5,434席)を新しくします！

その他

清水港海づり公園が
令和8年4月から
暫定供用スタート！

令和8年
4月供用開始

2,100万円

新興津地区に整備を進めている「清水港海づり公園」の棧橋が令和7年度中に完成！静岡県が進めている埋め立て工事が遅れておりますが、市で仮設管理棟を整備し、令和8年4月から暫定供用をスタートします。

営業日：土・日・祝日(約120日)
営業時間(予定)：5～8月6:30～18:30
9～4月7:00～17:00

利用料金：大人1,000円／人
小人 500円／人

※4時間まで利用可能。以降1時間ごと延長料金

物価高騰対策や成長分野への投資などを柱とする令和7年度の国の補正予算案が12月16日に成立し、早期に支援を実施するため静岡市議会12月臨時会が開催されました！

令和7年12月補正予算のポイント

令和7年12月補正予算の概要はこちらから➡



「物価高騰対策」「防災・減災・国土強靱化」の2つを柱に予算が編成されました。

■物価高騰対策	56億7,472万円
■防災・減災・国土強靱化	88億4,113万円

補正額合計 145億1,585万円

物価高騰対策

プレミアム付デジタル商品券
67万口(プレミアム率100%)を
発行します！

37億円

令和8年
4月上旬開始

市内の小売店や飲食店等で利用可能なプレミアム付デジタル商品券「しずく商品券」67万口、1口5,000円で10,000円分の商品券を販売します！※デジタル商品券の利用が困難な75歳以上の方には、紙の商品券を配布します。

学校給食費の米飯価格上昇分を
負担します！

3,710万円

令和7年度
実施

給食費用の増加による保護者の負担を軽減するため、令和7年度分の市立小中学校の給食費の米飯価格値上がり相当分を負担します。

物価高騰に対応し子育て応援手当
2万円を支給します！

19億3,762万円

令和8年
2月～
順次支給

物価高騰の影響が長期化するなか、子育て世帯を支援するため、0歳から高校生までのこどもに一人あたり2万円の「物価高騰対応子育て応援手当」を支給します。

支給額：児童一人あたり一律2万円

支給時期：令和8年2月27日以降順次支給

自民党静岡市議団・令和8年度 当初予算編成に伴う政策提言



難波市長に対して自民党静岡市議会団から分野別の項目について、
令和8年度当初予算編成に伴う政策提言を行いました。



活力のある街、 人にも自然にも 優しい街に

1 総合政策・行政運営 〈多様化する社会に即応できる 自治体経営の推進〉

多様に変化する社会のなか、自治体経営もその変化に即応する事が求められており、重点政策や人口減少対策を大胆に実施し、新たな価値観で自治体運営を進めること。また見直しを進めている第4次総合計画については、市民目線重視の政策・施策を構築できる計画内容にすること。



3 こども・教育 〈子育て主体の推進〉

本市の人口が急速に減少するなか、実効性ある取り組みや新たな政策を導入し、出生数の改善や子育て環境の充実による移住者増に向けた取り組みを進めること。

〈こども主体の学校教育の推進〉

急速な少子化が進むなか、学校教育は岐路に立たされており、様々な変革が必要になっています。学校が「安心」と「未来」のキーワードで持続性ある教育によって、心豊かで静岡愛を持つこどもたちが育つ環境を整備すること。

2 健康・福祉 〈市民から信頼される医療の推進〉

全国的に地方の公的病院が赤字になるなか、本市も清水病院をはじめ慢性的な赤字を抱えており、今後の地域医療体制の維持が危ぶまれています。最優先事項として清水病院の経営改善に取り組み、市内各公的病院が連携し、地域医療体制が安定的に維持できるよう努めること。

〈地域共生・地域福祉の推進〉

少子高齢化、多様化が急速に進むなか、共生社会の構築を進めるため、自治会等と連携し地域で支え合う組織体制を整備し必要に応じた財政措置を行うこと。

4 防災・消防

〈市民から信頼される 消防・救急体制の充実・強化〉

消防・救急に対する需要が多様化するなか、消防力の向上、救急体制の充実強化を進めること。

〈災害対応力の充実・強化〉

激甚化する自然災害が頻発するなか、災害から市民を守るべく、官民の連携を強化した防災対策を進め、災害対応力を強化すること。



5 文化・スポーツ

〈歴史や市民の力を生かした 地域づくりの推進〉

人生100年時代の到来やDXの進展などによって社会経済環境が変化するなか、しずおか文化に愛着を持ち、生涯にわたって市民がいきいきと生活できる環境を整備すること。

〈スポーツを通じた賑わい あふれるまちづくりの推進〉

スポーツに対する価値観やライフスタイルが多様化するなか、誰もがスポーツに日常的に親しむための機会の創出、環境の整備を進めること。



1月21日にスポーツ庁で行われた、静岡市の部活動を考える研修会に参加し、河合純一スポーツ庁長官に面会をさせていただきました。

少子化が進むなか学校部活動の地域展開に対して多くの方から不安の声をいただいております。

将来にわたってスポーツ・文化芸術活動を親しむ機会を確保・充実させるために「こどもたちのための部活動改革」の課題や必要性についてご説明を受け、質問・意見を述べさせていただきました。

6 観光・交流

〈静岡市の特徴を活かした 「旅の目的地」となるための施策の推進〉

他都市と比べインバウンド需要が限定的といわれているなか、地域資源の活用や魅力を発信し、賑わいのあるまちを実現すること。



8 農業・水産業

〈人材・組織の育成と 持続可能な生産基盤の確保〉

農業・水産業における従事者が年々減少するなか、スマート農業など先端技術の導入による省力化や効率化といった次世代型農業・水産業への転換に向けた担い手の育成・支援を進めること。



7 商工・物流

〈中小企業振興と企業活性化を支える 人材の活躍を推進〉

社会経済情勢が変化し価値観やデジタル化等の技術革新が進むなか、地域資源を活用した新事業の創出、企業の競争力の向上に向けた支援を進めること。

9 都市・交通

〈快適で質の高い新たな都市空間の創造〉

超高齢化社会やコロナ禍以降の価値観・ライフスタイルの多様化が進むなか、交通機能の充実や安全で快適な住環境の確保など、誰もが暮らしたい・訪れたいまちの実現。



10 社会基盤

〈社会基盤の強靱化 や計画的な整備、 持続可能な維持 管理の推進〉

老朽化した施設の増加や、高齢運転者や子どもが関係する交通事故がなくなるなか、経済の好循環を支え、誰もが安心して暮らすことが出来る持続可能な社会基盤の実現。



11 各種団体等 からの政策要望・ 事業支援

〈子育て支援〉
〈農業振興〉
〈水産業振興〉
〈経済対策〉〈福祉政策〉



12 緊急かつ きめ細やかな 地域づくり対策事業

〈林道整備・治山事業〉
〈農道整備〉
〈公園維持管理〉
〈道路事業〉〈河川事業〉



難波市長に自民党静岡市議団の執行部で第4次静岡市総合計画見直しに向けた政策提言を行いました。

要望書の詳細はこちら→



難波市長は、現在の第4次静岡市総合計画には定住人口の減少問題への危機感が乏しいこと、先送りされてきた維持補修や更新投資を行いながら静岡市の明るい未来に向けて積極的な投資を行っていくべきと明言されてきました。

しかし大型投資ばかりを優先し、市民サービスが低下する事は避けなければなりません。「市民生活に必要な安定的な行政サービスの継続」など、市民に対して温かい市政は継続をしていくべきであり「誰もが安心して暮らし、幸せを実感し、住み続けたいと感じられるまち」の実現に向け、市民目線を重視し的確かつ有効な総合計画の見直しとなるよう、重点的に取り組むべき政策を整理し提言をさせていただき意見交換をさせていただきました。



繁田会長から難波市長に提言書を手渡しました